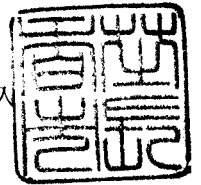


香 都 第 221 号

平成20年10月17日

国土交通省道路局長 様

香芝市長 梅 田 善 久



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付け国道企第37号をもって依頼のありました件について、別紙意見提案書により回答いたします。

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

現在、地方を取り巻く環境は非常に厳しく、財政状況も切迫しているのが現状です。その様な情勢の中で先般の国会における様々な指摘に関しては、地方自治体としても非常に遺憾であり、今後予算執行上のシステムの改善を求めるところです。但し、地方における道路整備の必要性については依然として高く、活力ある地域づくりや、豊かで潤いのある快適な暮らしを実現するため、社会資本整備は急務であり停滞することは許されず、今後の道路政策については、国民の視点に立ち、より重点的・効率的な透明性の高い国民本位の道路行政へと転換することが重要と考えます。

②-1 地域の現状と抱える課題

○現状

道路は、円滑な交通を確保し、安全で快適な生活を支える社会インフラの役割を果たすものです。香芝市は、西名阪自動車道や2本の国道が東西・南北を走るなど、極めて交通の利便性が高いまちです。しかしながら、平成16年度市民意識調査によると、道路整備の満足度については、主要幹線道路の整備及び生活道路の整備ともに低い結果となっています。

香芝市都市計画マスタープラン（平成18年3月）より

- 中和幹線道路の整備が求められている。
- 国道・県道の歩道整備率は7.7%で大和都計区域の39.2%を大きく下回っている。
- 「高齢者などが通りやすい歩道の整備」が求められている。
（住民意向調査より）
- 「生活道路の整備・改善」「安全で快適な歩行者道や自転車道の整備」「幹線道路の整備」が求められている。
（住民意向調査より）

○課題

香芝市では、急速な宅地開発による人口の増加とマイカー利用の増加に道路整備が追いついていない状況にあります。中和幹線の整備も順調に進んでおりますが、今後、市民生活の利便性の向上を目的として、さらなる道路の拡幅・歩道・生活道路等の整備が必要であるとともに、国道165号・国道168号及び駅周辺等の交通渋滞の解消が望まれます。

- 中和幹線の整備等総合的な交通体系の整備
- 国道・県道の歩道の確保
- 道路のバリアフリー化
- 生活道路の整備・誰もが安全で安心して歩ける道路整備

②－２ 地域の目指すべき将来像

本市は、二上山を地域のシンボルとして、豊かな山林、田園、河川・ため池などの良好な自然環境を有しています。これら自然環境は、市民にやすらぎを与えるとともに、大気の浄化など健全な都市環境を形成していく上で大きな役割を果たすものです。本市では、これら大切な水と緑の資源を守り育てるとともに、都市活動における環境負荷の軽減などにより、住宅都市としての魅力を高めていきます。また、本市は大阪都市圏のベッドタウンとして発展しており、住宅地と周辺の緑などの調和が都市の魅力となっています。今後もその自然と開発の調和を図るため、円滑な交通網を確保し安全で快適な生活を支える社会インフラ等の都市基盤を充実させ、バランスのとれたまちづくりを進めていきます。

③ 道路施策の重点事項（代表事例。期待する効果や評価等）

奈良県香芝市

○重点事項 広域連携軸の確立 （広域幹線道路整備）	○代表事例 中和幹線（香芝柏原区間は計画中であり、それ以外区間については概ね平成22年度完成予定。） 高田バイパス線	○期待する効果や評価等 本市及び奈良県の都市活動や産業活動を支え、広域的な交流を促すとともに、広域連携軸の機能強化や整備促進などにより、都市の自立性を高める。	○その他 香芝柏原区間については、日常的に渋滞が発生している。今後、平成22年度に中和幹線が開通するとさらに交通量が増え渋滞が酷くなる。
地域連携軸の確立 （地域幹線道路整備）	国道168号（奈良西幹線事業にて現在事業が継続中。） 国道165号	国道165号、国道168号などの主要幹線道路や鉄道を地域連携軸とし、香芝市内の地域生活拠点をこれら連携軸でネットワークすることにより、均衡ある地域の発展を促進する。	現在、奈良県にて、奈良西幹線事業が実施されている。
中心市街地におけるバリアフリー等安全対策	国道165号（下田地区道路拡幅事業） 国道168号	本市の中心核を形成している中心市街地内において結節する国道165号及び国道168号については、駅へのアプローチを円滑化する為歩道整備の充実が必要である。また、下田地区においては公共公益施設が集中することから、子供から高齢者までもが安心して移動できる様、バリアフリー化を促進し、安全対策を実施していく必要がある。	現在、香芝市が事業主体として近鉄下田駅北側駅前広場整備事業を実施しているが、並行して奈良国道事務所においても国道165号の道拡幅事業が計画されている。

奈良県王寺町

